

# SONETのグラフィカルな概要

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[SONET 概要](#)

[SONETリンク](#)

[STS-1 フレーム](#)

[STS-1 SONETオーバーヘッド](#)

[OC-12 連結](#)

[SONET 階層](#)

[SONET メンテナンスのやりとり](#)

[アラームおよび検出基準](#)

[STS-1 SOH、LOH、POH およびVT POH バイト](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Synchronous Optical Network ( SONET ) の概要を図で説明します。

注: *JDS Uniphase Corporation* の表およびダイアグラム礼儀

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

# [SONET 概要](#)

このセクションでは、SONET の概要をグラフィック形式で説明します。

## [SONETリンク](#)

[図 1](#) は、SONET リンクについて示しています。

### 図 1 – SONETリンク

## [STS-1 フレーム](#)

[図 2](#) は、Synchronous Transport Signal level 1 ( STS-1; 同期転送信号レベル 1 ) のフレーム構造を示しています。

### 図 2 – STS-1 フレーム構造

## [STS-1 SONETオーバーヘッド](#)

[図 3](#) は、STS-1 の転送オーバーヘッドとパス オーバーヘッド ( SONET のオーバーヘッド ) を示しています。

### 図 3 – STS-1 転送するおよび Path Overhead

## [OC-12 連結](#)

[図 4](#) は、OC-12 の連結を示したものです。

### 図 4 – OC-12 連結

## [SONET 階層](#)

[図 5](#) は、SONET の階層を示しています。

### 図 5 – SONET 階層

## [SONET メンテナンスのやりとり](#)

[図 6](#) は、SONET のメンテナンスのやり取りがどのように行われているか示しています。

### 図 6 – SONET メンテナンスのやりとり

## [アラームおよび検出基準](#)

[表 1](#) は、アラームの意味とそれらの検出基準をリストしたものです。

### 表 1 – アラームおよび検出 基準の意味

## [STS-1 SOH、LOH、POH およびVT POH バイト](#)

[図 7](#) と [図 8](#) は、STS-1 の Section OverHead ( SOH; セクション オーバーヘッド )、Line OverHead ( LOH; 回線オーバーヘッド )、Path OverHead ( POH; パス オーバーヘッド ) および Virtual Tributary Path OverHead ( VT POH; 仮想トリビュタリ パス オーバーヘッド ) からのバイトをすべて説明しています。

図 7 – SOH セクション オーバヘッド 図 8 – LOH Line OverHead

## 関連情報

- [光製品に関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)